

研修を受講した方々からのご感想

・ 女性（24歳）

TODOLIST や PDCA という知らない単語を学ぶことができ、その中でも、自分の行動規範としてどのように順位をつけて動くべきかの指針のようなものを学ぶことができました。また、収束思考ではなく、発散思考で考えると様々な角度の意見がでてきて面白いと思いました。しかし、あまり意見が言える方ではないので、もっとたくさん意見がうかべばもっと活用できるだろうと感じました。1つひとつの課題に対して、もう少し議論する時間が欲しかったです。

・ 女性（37歳）

効率の悪い仕事のやり方だったので TODOLIST を有効活用して効率よく仕事をやっていきたいと思います。さらに、TODOLIST では、重要性、緊急性、将来性を個々に考えたうえで合計すると優先順位も変わってくるのが分かった。今やっている仕事に対しての考え方が変わったので、目標をきちんと立てていきたいと思っています。

・ 男性（38歳）

タイムマネジメントは時間当たりの生産性を高める時間管理ということで、時間の使い方の重要性を知ることができた。また、今までの自身の職務において、気付いていなかった。ムダムラムリの状態や、優先順位の決め方等の改善に役立っていきそうである。TODO リストの作成は、職務に当てはめた場合、難しい部分もあるが、上手に使いこなせることで、仕事の明確化ができるため、3ヶ月理論に基づき、行動が習慣化される3カ月間継続してできるよう努力し、職務に活かしていきたい。職場の今までのミーティングは収束思考が主であるため、発散思考を用いるように変えていきたい。

・ 女性（49歳）

仕事をする上で重要なことは、目標をもって今何をすべきかということをはっきりさせることだと思いました。その為には、TODOLIST を作るとか、PDCA サイクルを考えて行動を具体的に、より分かりやすく、明確な目的を持つことが大事だと思います。まずは自分のすべき事を理解する為に、リスト作りは始めたいと思っています。その後のチェック、評価、修正するのはあまり得意ではありませんが、何事も習慣化すればできると信じ、行っていきたいと思っています。

・ 男性（48歳）

今回の研修では再認識したことがあった。確かに「従来の志向」ばかり、最近では用いていた。この会を機に、発散思考を用いて多岐にわたる意見を述べさせるようにしないといけないと再認識した。早く答えを求めるのではなく、その過程の中で、改めて重要な事が出てくることを忘れていた。時系列の取り組みとその進捗状況確認は、週一回は確認するようにはしなければいけないと感じた。（ただし、ルーティンとそうではない業務の区別も必要）。TODOLIST は、それぞれの考えはあるが、重要・緊急・将来を定期に実施することも必要と感じた。考える時間、グループ討議はもう少し時間がほしかった。

・ 男性（51歳）

時間の大切さを改めて教えられました。また、同じ事を繰り返すのではなく、己をスキルアップする事により時間短縮が図れたり、他の作業など効果的に実行する事ができるようになるという事など、大変勉強になりました。

・ 女性（42歳）

今までの自分の行動を振り返ることができた。  
毎年業務上で年間計画を立てていますが、それに沿った取り組みができていなかった。  
考えた事を文章にする時に漢字が書けなかったり、時間中に書けない事が多かった。でも楽しかった。

・ 女性（32歳）

自分がいままでどれだけ感覚的に仕事をしてきたのかが分かった。数値化し、論理的に今後は進めたい。計画を立てても最終期日以外はだまかに計画していたため、今後は「具体的に計画を立てる」ということを念頭に計画を立てたいと思う。

行動的と行動力の違いを聞き、なるほどなと思った。自分には行動力が不足している為、一度立ち止まって考えることを忘れずに仕事も仕事以外のことも行っていくよう心がけようと思う。

・ 女性（49歳）

笑いも交えて楽しい研修でした。TODO リストが今後の業務に役立つと思いました。発散思考→収束思考がなかなか出来ませんが、いろいろな情報から1つの答えを出す事は楽しく、参考になりました。元気がなく、すみませんでした。

・ 男性（39歳）

タイムマネジメントを知らずに行っているのが、仕事の優先順位やムダムラムリをして、余計な時間をかけていることが分かった。現在所属の部署では、月毎に日程が配布され、毎日の仕事についても日程を確認しながら行っているが、今回、研修で学んだ TODO リストを月または1日単位で作成し、ムダムラムリのない仕事を行っていきたいと思う。

・ 女性（37歳）

タイムマネジメントの大切さが分かりました。考え方を少し変えるだけで物事の見方が変わることも実感しました。出来ないと思っていたことに、挑戦してみようと思いました。タイムマネジメントと聞いて、時間の使い方を学ぶものだと思っていました。

・ 男性（48歳）

元気がとてもある講師でした。とても楽しく1日が過ごせました。

タイムマネジメントの大切さを痛感しました。

とても大事な事が多くありましたが、自分の意識をどのようにコントロールするかが大切なのだと思います。頭の中だけでなく、表に出して計画を作成することも必要なかと思いました。

一日中、元気な声で飽きずに研修を受けられました。ありがとうございました。

7月中に受講したかった。(小6夏休みの宿題)

・ 女性（38歳）

講師の方がとても元気がよく説明の仕方も解りやすかったです。TODO リストは自己流で作成したこともありますが、本日の研修を受けて、もう少し詳細なものを作ろうと思いました。大変参考になりました。1日の間でこの内容の研修をしていただき、有意義な時間となりました。本来なら2、3日かけて行う研修であることが分かったような気がしました。

・ 女性（57歳）

仕事時間をいかに有効に使うか意識、考え方、行動が大変大事であると考えた時間でした。これからの仕事計画を立てるときに使いたいと思います。また、連合会のある場所を考えさせていただいたと思い、仕事の考え方を替える時だと思いました。ありがとうございました。

・ 女性（42歳）

自分でつけた優先順位と TODO リストでの点数での優先順位が思っていた順位とズレが思ったよりあった事に驚きました。進捗状況確認表にもっと早く出会って夏休みの宿題に活用したかったです。発散思考により、相手の考えていることをどんどん引き出せて有効でした。できないリストを作成することにより、今まで自分が努力をしていなかったという事を思い知りました。見える化の必要性を感じたので早速行動してみようと思います。5W1Hや数値化は仕事を進めていくうえで重要なポイントであることが再認識できました。「明元素」「一事が万事」「ABCの徹底」を日々行っていきたいと思います。

・ 女性（49歳）

TODO リストを作りましたが、メモ書きで同じようなことをやっている人が身近にいました。確かにいつも効率よく行動しているので、重要だということが分かりました。行動的と行動力では、例えがすごく分かりやすかった。自分は行動的でも行動力があるとも思っていませんでしたが、行動的だということが分かりました。言われた通りすぐ行動して失敗することが多いので、気をつけようと思います。年齢、職場（課）や立場の違う人の意見が聞けて良かった。特にこのグループは、いろんな方向からの意見が出ていたと思います。

・ 女性（40歳）

こういう研修は1日にまとめないで欲しいと思います。本会として実現しにくいと思うけれど、1回2～3時間で3カ月、次回までに課題（実践）があつてその評価をし、本気で実に付けたいです。

「挨拶」の話はとても興味深く、「できないリスト」で非常に落ち込み、自分が「行動的」なことでさらに落ち込みました。3か月後、タイムマネジメントでちょっとだけ人生を変えてみます。

・ 男性（48歳）

行動的と行動力の違いが理解できました。

定量目標と定性目標の違いが理解できました。

仕事を進める上で目的・目標・納期は意識していたが、品質・経費の考慮が足りていなかったと思う。

効果的ノートのまとめ方を取り組んでいこうと思う。